



2026年5月11日

各位

会社名 児玉化学工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北村 以知雄  
(コード番号：4222 東証スタンダード市場)  
問合せ先 執行役員経理財務部長 杉崎 浩一  
(TEL. 050-3645-0121)

### 2026年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2026年3月25日に公表いたしました2026年3月期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 80,000	百万円 1,400	百万円 1,600	百万円 20,000	円 銭 1,280.50
今回修正予想 (B)	82,500	2,550	2,200	22,500	1,442.42
増減額 (B-A)	2,500	1,150	600	2,500	
増減率 (%)	3.1%	82.1%	37.5%	12.5%	
(参考) 前期連結実績 (2025年3月期)	15,842	162	97	△132	△15.82

#### 2. 修正の理由

上記の表に記載の各項目のうち、経常利益以外の項目は、2026年2月13日の2026年3月期第3四半期決算発表時に開示しておりますとおり、不安定な国際情勢や地政学リスク、為替相場などに鑑み、2025年11月13日における公表値を据え置いておりました。(経常利益については、2026年3月25日に開示しております「連結子会社に対する追加出資と営業外収益(為替差益)の計上に関するお知らせ」等に記載のとおり、連結子会社に対してデットエクイティスワップを実施することにより、経常利益が前回予想を上回る見込みとなったことから、同日に上方修正しております。)

加えて、2月末に中東情勢が緊迫化し、原油価格高騰やサプライチェーンの混乱等が発生していることを踏まえ、当社業績への影響についてより慎重に情勢を見極めてまいりました。しかしながら、当該情勢に伴う原油価格の上昇や為替相場の変動が当期業績に与える影響は軽微にとどまったことから、各項目が前回予想を上回って着地する見込みとなりました。

以上